



防災まち歩きで出た意見をもとに、原町田地区協議会が作成した防災マップ。



## みんなで歩いて、もしもに備える

町田市の中心市街地、原町田。町田駅前の喧騒を抜けると、意外にも昔ながらの商店街や住宅街が広がる。

町田市社会福祉協議会が行っている「防災まち歩き」。街中を実際に歩き、気づいたことを共有するワークショップを行っている。地区協議会では、その内容をもとに町内会単位の防災マップを作成して配布している。そこで暮らす人ならではの、細かい情報が盛り込まれていて好評だ。

「防災まち歩き」に参加した李幸宏さんは、原町田のNPO法人で働いている。障がい者が自立した生活を送れるよう、20歳の頃から様々な活動を続けてきた。「自分が若いころは、バリアフリーという考え方が全く浸透していない時代でした。駅にエレベーターが設置されていなかったり、歩道がとても狭かったりと、外出に高いハードルがありました。」そんなハードルを、自ら声を上げることで乗り越えてきた。今回行った「防災まち歩き」でも、車いすユーザーならではの視

点で、まちの危険箇所や歩きにくい場所を発見し、ワークショップで共有した。

仕事の関係で、地域の中で孤立してしまう障がい者と接することも多いという李さんは、「誰もが孤立しないまちをつくっていくため、近所の人との日常的なつながりが何よりも大切だ」という。

「今回の活動をこまめにやってい

かなければならぬ、という想いがあります。そこに住んでいる人たちがつながっていきことで、皆が孤立しない社会を作っていく。力強い会議ではなくて、楽しいことだとみんな参加したくなる。近所の人たちが誰でも気軽に集まれるイベントなどができるといいですね」と、今後の夢を語った。



昨年度実施した防災まち歩きの様子。

## まちをつなげるネットワーク 地区協議会 を知るための Q & A



もっと詳しく知りたい方は、  
町田市ホームページをご覧ください。

### Q1

#### 地区協議会とは？

地区的特性と資源を活かして、地区的課題を自ら解決し、さらに魅力発信や向上に主体性を持って取り組む、団体同士のネットワークです。市内の全10地区で設立されています。通称「地区協（ちくきょう）」。

### Q2

#### どんな団体が加入している？

町田市町内会・自治会連合会の地区連合会、民生委員児童委員協議会、青少年健全育成地区委員会のほか、学校、社会福祉法人、消防団など、様々な団体が参加・協力しています。

### Q3

#### 地区協のイベントに 参加するには？

町田市のホームページや、各地区協議会が発行している広報紙などにイベント情報が掲載されています。イベントごとに申込方法などを確認の上、ご参加ください。

### Q4

#### 地区協について もっと知るには？

町田市のホームページに各地区協議会の様々な情報が掲載されています。そのほか、地区協議会に関するご相談は、市民協働推進課の地区担当職員「地域おうえんコーディネーター」まで。

## 地区協議会の区域

相原地区協議会	相原町
小山・小山ヶ丘地区ネットワーク協議会	小山ヶ丘／小山町
木曾地区協議会	木曾西／木曾東／木曾町
高ヶ坂・成瀬地区協議会	高ヶ坂／成瀬／西成瀬／南成瀬
忠生地区協議会	小山田桜台／上小山田町／下小山田町／図師町／忠生／常盤町／根岸町／矢部町／山崎／山崎町
玉川学園・南大谷地区協議会	玉川学園／東玉川学園／南大谷
鶴川地区協議会	大蔵町／小野路町／金井／金井ヶ丘／金井町／真光寺／真光寺町／鶴川／能ヶ谷／野津田町／広袴／広袴町／三輪緑山／薬師台
原町田地区協議会	原町田
町田第二地区協議会	旭町／中町／藤の台／本町田／森野
南地区協議会	小川／金森／金森東／つくし野／鶴間／成瀬か丘／南つくし野／南町田